第 76 回　岩手県中学校スキー大会開催要項

１　主　　催　岩手県中学校体育連盟　　岩手県教育委員会　　(公財)岩手県スポーツ協会
(一財)岩手県スキー連盟　　岩手県市町村教育委員会協議会　　八幡平市教育委員会
岩手県教職員組合　　岩手県中学校長会

２　後　　援　岩手県　　八幡平市　　(一社)八幡平市スポーツ協会　　(一社)八幡平市観光協会
安比高原ペンションビレッジ会

３　主　　管　岩手地区中学校体育連盟　八幡平市スキー大会実行委員会
岩手県中学校体育連盟スキー専門部

４　会　　期　令和９年１月８日(金)～10 日(日)　アルペン
令和９年１月８日(金)～11 日(月)　クロスカントリー
令和９年１月９日(土)～10 日(日)　スペシャルジャンプ･ノルディックコンバインド

５　会　　場　スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド
矢神飛躍台　田山クロスカントリーコース
クロスカントリー　　田山クロスカントリーコース
アルペン　　安比高原スキー場

６　実施要項

(1) 競技種目　男　　子…　スラローム、ジャイアントスラローム、
スペシャルジャンプ(ＨＳ58m)
ノルディックコンバインド(ＨＳ58m・５km フリー)
クロスカントリー（５kmクラシカル、５km フリー)
リレー(１・２走クラシカル　３・４走フリー　４名×５km)

女　　子…　スラローム、ジャイアントスラローム、
スペシャルジャンプ(ＨＳ58m)
ノルディックコンバインド(ＨＳ58m・2.5km フリー)
クロスカントリー（３kmクラシカル、３km フリー)
リレー(１走クラシカル　２・３走フリー　３名×３km)

(2) 競技日程

	クロスカントリー （田山クロスカントリーコース）	スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド （矢神飛躍台･田山クロスカントリーコース）	アルペン （安比高原スキー場）
1月8日(金)	9：30　監督会議 （ｸﾛｽｶﾝﾄﾘｰ競技本部） 受付・ビブ配布		13：30　監督会議 （安比高原スキー場） 受付
1月9日(土)	10：05　男子ｸﾗｼｶﾙ　５km 10：20　女子ｸﾗｼｶﾙ　３km	9：00　監督会議 9：20　開始式 10：00　公式練習 引き続きＰＣＲ	9：30　女子ｼﾞｬｲｱﾝﾄｽﾗﾛｰﾑ 引き続き　男子ｼﾞｬｲｱﾝﾄｽﾗﾛｰﾑ ※ビブは会場にて自分で受け取る。 （引き続き高校男女ｼﾞｬｲｱﾝﾄｽﾗﾛｰﾑ)
1月10日(日)	10：05　男子フリー　５km 10：20　女子フリー　３km	10：00　スペシャルジャンプ 引き続き　コンバインドジャンプ 14：00　コンバインドクロスカントリー	9：30　女子ｽﾗﾛｰﾑ 引き続き　男子ｽﾗﾛｰﾑ ※ビブは会場にて自分で受け取る。 （引き続き高校男女ｽﾗﾛｰﾑ)
	15:00　東北・全国大会出場者監督会議 アルペン　安比高原スキー場 クロカン　荒屋コミュニティセンター(八幡平市叺田 70 番地　電話　　0195-72-2505)		

1 月 11 日 (月)	10：00　男子リレー　４×５㎞ 10：20　女子リレー　３×３㎞		
	14：00　東北・全国大会事務手続き(スキー専門部) 荒屋コミュニティセンター(八幡平市叺田70番地　電話0195-72-2505)		

7　参加資格

(1)　参加者は各地区中体連の加盟校に在学し、学校教育法第１条に基づく当該中学校生徒であること。

(2)　過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きくかかわると考え、満 16 歳に達した年度をもって出場制限とする。

(3)　参加資格の特例(地域クラブ活動に所属する中学生)※　認定地域クラブ活動も含む

ア　地域クラブ活動に所属し、各地区中体連体育大会及び本連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

イ　各地区中体連体育大会及び本連盟の大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

(ｱ)　中総体の参加を認める条件

a　中体連の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

b　選手の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(県内の中学校に在籍している生徒であること)。

c　地域クラブ活動にあっては、日常継続的に(公財)日本スポーツ協会等公認スポーツ指導者資格を有する代表者もしくは指導者の指導のもとに、適切に行われていること。

d　地域クラブ活動にあっては、(公財)岩手県スポーツ協会に加盟している各競技団に登録していること。

e　「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」（令和７年 12 月文部科学省）を遵守していること。併せて、「岩手県における学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針」(令和６年１月 岩手県・岩手県教育委員会)の「Ⅱ　新たな地域クラブ活動」を遵守していること。特に、「２　適切な運営や効率的・効果的な活動の推進 (5) 適切な休養日等の設定」について運用していること。

f　競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

g　中体連(各競技専門部を含む)が主催する諸会議に代表者は必ず出席すること。

h　地域クラブ活動で参加した場合、在籍中学校での参加は認めない。その逆も同様である。

i　（公財）日本中学校体育連盟が発出する「当該年度の地域クラブ活動の参加資格の特例各競技部細則等」及び本連盟が定めた競技細則を遵守し、大会に参加すること。

(ｲ)　中総体に参加した場合に守るべき条件

a　実施要項及び出場する競技種目の申し合わせ事項等に従うとともに中総体の円滑な運営に協力すること。

b　地域クラブ活動においては、責任ある代表（指導）者が生徒を引率・監督すること。

c　万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

d　参加費及び中総体開催に要する経費については、各団体で負担すること。

e　団体競技における地域クラブ活動名での出場は１チームのみとする(同一団体で複数のチームの参加はできない)。

(ｳ)　中総体への参加を認めない場合

a　登録申請及び参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合。

b　中総体における競技役員や審判へ協力しない場合や諸会議へ出席しない場合。

c　複数の地域クラブ活動でチームを編成した場合。

d　団体競技において、県境を越えるチーム編成を行った場合。

(4)　個人情報の取り扱い

岩手県中体連は、取得する個人情報について適正に取り扱う。参加者は、大会運営上必要なプログラム・ホームページ・報道発表・記録集等への氏名・所属校・学年及び競技ごとの必要事項等の記載に

ついて同意することを原則とする。

(5)　個人情報の利用目的

大会参加者の氏名・所属校・学年及び競技必要事項等については、大会運営に必要なプログラム・掲示板・ホームページ・報道発表・記録集等へ掲載するために利用、活用する。

8　参加制限

(1)　クロスカントリー競技(リレーを含む)とスペシャルジャンプ競技・ノルディックコンバインド競技、アルペン競技は同一選手が兼ねることはできない。

(2)　リレーは１校(チーム)で男女各１チームとする。

9　引率者及び監督等

(1)　学校においては、引率者及び監督は当該校の校長・教員(非常勤は除く)・部活動指導員(※１)とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要項のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会(予選を含む)で登録できる学校は１校のみであること。

ア　満 20 歳以上であること。

イ　主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。

ウ　次のいずれかに当てはまる者とする。

(ｱ)教育職員免許法に基づく免許を有する者。

(ｲ)公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。

(ｳ)自治体(含む教育委員会)、体育(スポーツ)協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会 を受講している者。

※1　ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第 78 条の２に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。

(2)　学校事情等により、校長がやむを得ないと判断し、当該市町村教育委員会(以下「教育委員会」という)又は設置者が同意した場合に限り、「県中総体、県中新人大会引率・監督細則」により、校長及び教育委員会又は設置者が同意した代理引率・代理監督を特例として認める。

なお、部活動指導員は、他校の代理引率者及び代理監督にはなれない。

(3)　外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。

マネージャーは出場校の教員又は生徒とする。

(4)　その他の団体においては、同一競技内において監督、コーチとして登録できるチームは１校(チーム)のみであること。

※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。

(5)　本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとする。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は、参加を認めない。

10　競技規則

(公財)全日本スキー・スノーボード連盟競技規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先とする。

11　競技方法

(1)　男女別学校・団体対抗とし、得点の合計により総合順位を決める。

(2)　得点は、１位６点、２位５点、以下減点して６位を１点とする。ただし、同順位に並んだ場合は、その順位を共有し次順を欠位とする。得点は次順の得点を加え、当該校数で等分する。

総合得点が同点の場合は、上位種目の多い学校・団体を総合順位の上位とする。

12　シード方法

(1)　全種目、前年度、男子 10 位、女子８位以内の選手を当該種目の特別シードとする。

(2)　クロスカントリー競技は、特別グループ以外男女とも参加人数に応じてグループ分けをする。

(3)　アルペン競技はア～エの計算方法による。

ア　第１グループに入る各校の選手数は、前回・前々回の大会において１位～15 位までに入った選手数の合計の２分の１とし、端数は切り上げる。

イ　第２グループも同様に、16 位～30 位までを計算する。

ウ　第３グループの最初に強化選手シードを入れる。その他については第３グループでのフリー抽選とする。

エ　第１、第２グループにおける各校・各チームの最多出場枠は１グループ３名とし、これを超えた場合は、順次、次のグループに入れる。

13　表　　彰

(1)　総合(学校・団体対抗)

男女とも総合３位までの学校や団体に賞状を授与する。総合１位の学校や団体に優勝旗、総合２位の学校や団体に準優勝杯を授与する。

(2)　種目別(個人・リレー)

男女とも６位までの入賞者に賞状を授与する。種目別１位には優勝杯を授与する。

(3)　種目別の表彰は、競技終了 30 分後をめどに各競技会場で行う。また、総合の表彰は行わず、後日各校へ郵送する。

14　参加申込

(1)　申込期限　令和８年 12 月９日(水)正午必着

(2)　大会参加料　１人 1,000 円は申し込みと同時に指定口座に振り込む。

(3)　参加申込

ア　岩手県中体連ホームページから下記の申込書類をダウンロードし、記入押印したものを申込先メールアドレスまでメールで送付すること。

イ　申込書類

(ｱ) 申込一覧表 PDF（職印・責任者印を押したものをフルカラー解像度 300dpi 以上で PDF 化したもの）

(ｲ) 申込一覧表エクセルファイル（ファイル名は「県中スキー(○○中学校又は所属団体名)」とすること）

(ｳ)　学校教職員外コーチ任命承認願　（該当校のみ）

(ｴ) 代理引率・代理監督に関する書類(該当校のみ：県中体連ＨＰよりダウンロードし(3b－6)、様式５に様式２～４の写しを添えて)

※　本大会において東北・全国大会に出場する権利を得た場合、出場する意志があるかどうか選手・保護者の同意を得たうえで申込書類を作成すること。

【申込先】
岩手県中学校体育連盟　スキー専門部委員長　中　村　直　雄
〒028-5133 岩手県二戸郡一戸町中山字軽井沢76番地2　　一戸町立奥中山中学校
℡0195-35-2219
E-mail：jhs0510shizukuishi@yahoo.co.jp

【参加料等振込口座】
・金融機関　　岩手銀行　本町支店
・口座名義　　岩手県中学校体育連盟会長　照　井　大　道(てるいだいどう)
・口座番号　　普通　０１９０７２７
＊参加料振込は、必ず学校名・所属団体名で振込をすること。
＊振込料金(手数料)は、振込人の負担とする。
＊振込票兼受領書を領収証に代えるものとする

15　宿　　泊　宿泊は斡旋しないので、各校で手配すること。

16　抽　　選　(1) 日　時　　令和８年 12 月 18 日(金)午前 10 時

(2) 会　場　　岩手県スポーツ協会会館　会議室
〒020-0133　岩手県盛岡市青山４丁目 13-30　　℡ 019-684-0400

(3) 抽　選　　岩手県中学校体育連盟スキー専門部が行う。

17 諸 会 議　【監督会議】

令和９年１月８日(金) 9:30～　田山クロスカントリーコース(クロスカントリー)
令和９年１月８日(金)13:30～　安比高原スキー場（アルペン)
令和９年１月９日(土) 9:00～　矢神飛躍台(ｽﾍﾟｼｬﾙｼﾞｬﾝﾌﾟ・ﾉﾙﾃﾞｨｯｸｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ)

【東北・全国大会出場者監督会議】

令和９年１月 10 日(日)15:00　アルペン　安比高原スキー場
クロカン　荒屋コミュニティセンター

18 そ の 他

(1)　開・閉会式は行わない。庶務連絡は事前に県中体連 HP に掲載するので、各校で確認すること。

(2)　前年度の総合優勝旗、総合準優勝杯、各種目優勝杯はそれぞれの種目の監督会議に持参すること。当日、会場に持参する場合は、あらかじめ専門委員長まで連絡をすること。

(3) アルペン競技に参加の学校は、１校１名の役員協力をお願いします。なお、申込一覧表に必ず帯同役員氏名等を記載し報告すること。(生徒保護者可)

※　帯同役員の役職は、原則として旗門審判員又はコース係となります。
・旗門審判員→コース脇で旗門通過をチェックする係の補助
・コース係　→レースコースの整備係
・帯同役員はスキーのできる方でお願いします(生徒保護者可)

(4)　東北・全国中学校スキー大会について
・本大会は今年度の東北・全国中学校スキー大会の予選を兼ねる。各種目出場枠は次の通り。

性別	男　子						女　子					
種目	ｸﾛｽｶﾝﾄﾘｰ		ｼﾞｬｲｱﾝﾄ ｽﾗﾛｰﾑ	ｽﾗﾛｰﾑ	ｽﾍﾟｼｬﾙ ｼﾞｬﾝﾌﾟ	ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ	ｸﾛｽｶﾝﾄﾘｰ		ｼﾞｬｲｱﾝﾄ ｽﾗﾛｰﾑ	ｽﾗﾛｰﾑ	ｽﾍﾟｼｬﾙ ｼﾞｬﾝﾌﾟ	ｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ
	ｸﾗｼｶﾙ	ﾌﾘｰ					ｸﾗｼｶﾙ	ﾌﾘｰ				
東北	10	10	10	10	10	10	8	8	8	8	8	8
全国	9	9	5	10	4	5	6	6	4	5	10	10

(5)　東北・全国大会に出場する選手は、ＳＡＪ競技者登録をすることが望ましい。
(一財)岩手県スキー連盟に問い合わせること。℡019-656-6655

(6)　大会参加者は、怪我に備え健康保険証（マイナンバーカード等）を持参することが望ましい。

(7)　観戦者における競技会場内、又は応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。

※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。

(8)　大会期間中の負傷、疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。

(9)　岩手県教育委員会からの補助を受けるため、全国大会に出場する学校は、全国大会に出場することが決定してから１週間以内に「全中報告様式１：全国中学校体育大会出場報告書」を県中体連事務局に E-mail で提出すること。また、大会終了後２週間以内に「全中報告様式２：全国中学校体育大会出場結果報告書」「交通費・宿泊費領収書の写し」「参加計画」「通帳の写し」を県中体連事務局に提出すること。

(10)　自然災害及び緊急事態(重大事故、食中毒及び感染症等)が大会直前に発生した場合の対応として、大会期間中(前日から終了日まで)に「岩手県中学校体育連盟 緊急連絡用ホームページ」を開設する。
＜岩手県中学校体育連盟 緊急連絡用ホームページ＞　https://i-chutai.jimdosite.com

(11)　県中総体に関する問い合わせは、県中体連事務局に連絡すること。
TEL/FAX：019-651-1942 E-mail：i-chutai@helen.ocn.ne.jp

(12)　本大会に関する問い合わせは下記の通り。また、詳細についてはスキー専門部に問い合わせる

岩手県中学校体育連盟　スキー専門部委員長　中　村　直　雄 一戸町立奥中山中学校　℡0195-35-2219　Fax0195-35-3873		
詳細の問い合わせ クロスカントリー競技 戸　部　　一 一戸町立奥中山中学校 ℡0195-35-2219	アルペン競技 中　村　直　雄 一戸町立奥中山中学校 ℡0195-32-2219	ジャンプ競技 永　井　陽　一 八幡平市立安代中学校 ℡0195-72-2430